

開講年度・学期	2018年度・前期	授業形態	演習
科目名	基礎演習	科目ナンバー	JASEM1101
英語表記	Seminar for Freshmen	担当教員	手塚 洋輔
単位数	2		

科目の主題

法学・政治学の基礎トレーニング

授業の到達目標

- ①法学・政治学の基礎的な知識を習得する方法を獲得すること。
- ②法学・政治学に関連する基礎的な素材をてがかりに、考察するべき視角を自ら設定すること。
- ③文献を正確に要約するとともに、②で設定した視角から批判的に検討できること。
- ④②と③を盛り込んだ書評レポートを作成できること。その際、剽窃しないなどアカデミック・ルールを理解すること。
- ⑤考察・検討するために必要な資料や情報を、図書館などを利用して検索できること。
- ⑥①から⑤の過程でつまずいたとき、どこに質問・相談すればよいか理解すること。

授業内容・授業計画

法学・政治学の基礎的な素材を取り上げて、それに関連して学生が自主的に調べたことの報告や討論を行う。それを通じて、必要な文献や資料を調査・分析する能力を身につけ、発表・議論・ディベートなどのコミュニケーション能力を磨き、一緒に勉強していく仲間を見つけ教員と学問的な関係を築き、法学・政治学を今後専門的に学んでいくために必要となる力を養う。

第1回	ガイダンス
第2回	演習（文献講読・報告の検討など） （第2回～第5回のうち2回は「図書館の使い方① OPACの使い方」および「図書館の使い方② 資料検索の実習」を実施する予定。）
第3回	
第4回	
第5回	
第6回	
第7回	演習（文献講読・報告の検討など）
第8・9回	視聴覚教材による法学政治学のテーマ考察（全クラス合同）
第10回	演習（文献講読・報告の検討など）
第11回	演習（文献講読・報告の検討など）
第12回	演習（文献講読・報告の検討など）
第13回	演習（文献講読・報告の検討など）
第14回	演習（文献講読・報告の検討など）
第15回	法学政治学に関する講演の聴講（全クラス合同） 書評コンクール優秀者表彰

事前・事後学習の内容

予め指示された範囲・内容について予習を行うとともに、授業時の指導を受けて復習しておくこと。

評価方法

演習への参加状況、提出された書評（2000字程度）を総合的に評価する。
なお、出席回数が3分の2未満である場合は原則として単位を認定しない。

受講生へのコメント

法学部1回生にとって重要な意義を持つ授業ですので、基本的に法学部1回生全員が参加することを予定しています。

教材

『基礎演習共通教材』（配付予定）。その他，書評対象の書籍等については開講時に指示する。

その他

初回に詳しい内容説明を行うので，必ず出席すること。万一，欠席の場合は，速やかに担当教員（tezuka
■law.osaka-cu.ac.jp ■→@）まで連絡すること。

履修可能最低年次

1年次生のみ